

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年8月27日から2027年5月17日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（CB）等を実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

## 運用報告書（全体版）

# アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）

第148期（決算日 2024年12月17日） 第151期（決算日 2025年3月17日）  
第149期（決算日 2025年1月17日） 第152期（決算日 2025年4月17日）  
第150期（決算日 2025年2月17日） 第153期（決算日 2025年5月19日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）」は、2025年5月19日に第153期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第148期～第153期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

**SBI 岡三アセットマネジメント**

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ  
03-3516-1300（受付時間：営業日の9:00～17:00）

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド債券 ファンドF(為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)		シュローダー・インターナショナル・セ レクション・ファンド-アジアCB (Cクラス(米ドル建て))		純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 騰	中 率	期 騰	中 率	組 入 比 率	組 入 比 率	
	円		円	%	ポイント	%	%	%	%	百万円	
124期(2022年12月19日)	6,918		20	4.0	31,408.37	9.0	86.5	11.3		9,512	
125期(2023年1月17日)	6,811		20	△1.3	31,612.32	0.6	86.2	11.3		9,269	
126期(2023年2月17日)	7,108		20	4.7	33,264.01	5.2	86.7	11.4		9,540	
127期(2023年3月17日)	6,924		20	△2.3	32,438.94	△2.5	86.1	11.6		9,211	
128期(2023年4月17日)	6,963		20	0.9	32,427.98	△0.0	85.4	12.0		9,210	
129期(2023年5月17日)	6,812		20	△1.9	31,569.95	△2.6	85.6	12.1		8,876	
130期(2023年6月19日)	7,222		20	6.3	33,681.93	6.7	85.8	12.1		9,313	
131期(2023年7月18日)	6,895		20	△4.3	32,136.54	△4.6	85.7	11.7		8,679	
132期(2023年8月17日)	6,935		20	0.9	32,708.59	1.8	85.3	11.5		8,735	
133期(2023年9月19日)	6,994		20	1.1	33,180.22	1.4	85.6	11.5		8,722	
134期(2023年10月17日)	6,994		20	0.3	33,218.67	0.1	85.8	11.6		8,543	
135期(2023年11月17日)	7,148		20	2.5	34,074.17	2.6	86.0	11.6		8,502	
136期(2023年12月18日)	6,917		20	△3.0	33,100.72	△2.9	85.9	11.6		8,067	
137期(2024年1月17日)	7,242		20	5.0	35,397.20	6.9	86.3	11.4		8,355	
138期(2024年2月19日)	7,413		20	2.6	36,528.19	3.2	86.0	11.6		8,429	
139期(2024年3月18日)	7,449		20	0.8	36,932.32	1.1	86.0	11.6		8,356	
140期(2024年4月17日)	7,654		20	3.0	38,132.61	3.2	86.3	11.5		8,451	
141期(2024年5月17日)	7,864		20	3.0	39,325.54	3.1	86.0	11.7		8,548	
142期(2024年6月17日)	8,000		20	2.0	40,358.18	2.6	86.4	11.7		8,525	
143期(2024年7月17日)	8,139		20	2.0	41,349.25	2.5	86.2	11.5		8,538	
144期(2024年8月19日)	7,611		20	△6.2	38,964.85	△5.8	85.8	11.3		7,826	
145期(2024年9月17日)	7,202		20	△5.1	36,964.15	△5.1	85.3	11.6		7,254	
146期(2024年10月17日)	7,869		20	9.5	40,530.79	9.6	85.3	11.1		7,896	
147期(2024年11月18日)	8,016		20	2.1	41,607.10	2.7	86.0	11.0		7,913	
148期(2024年12月17日)	7,994		20	△0.0	41,699.10	0.2	86.3	11.2		7,779	
149期(2025年1月17日)	7,893		20	△1.0	41,351.89	△0.8	85.5	11.4		7,690	
150期(2025年2月17日)	7,810		20	△0.8	40,981.88	△0.9	85.8	12.1		7,493	
151期(2025年3月17日)	7,695		20	△1.2	41,071.97	0.2	85.8	11.7		7,147	
152期(2025年4月17日)	7,093		20	△7.6	38,257.83	△6.9	86.5	11.0		6,471	
153期(2025年5月19日)	7,463		20	5.5	39,899.04	4.3	86.3	11.7		6,708	

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB(Cクラス(米ドル建て))」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

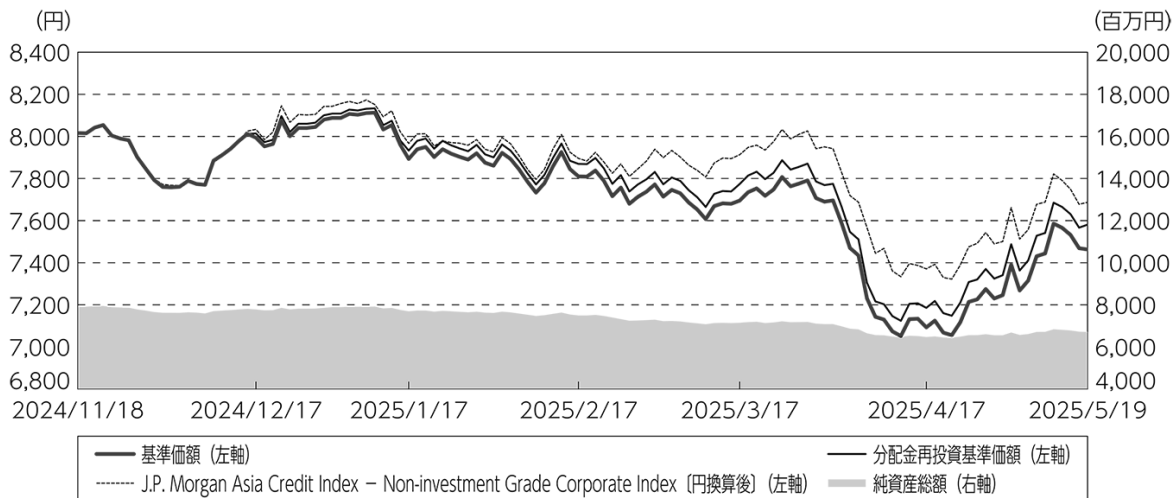
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index【円換算後】 (参考指数)		アジア・ハイ・イールド債券 ファンドF(為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組入比率		シエロダ・インターナショナル・ セレクトジョン・ファンド-アジアCB (Cナラス(米ドル建て)) 組入比率	
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	組 入 比 率	組 入 比 率		
第148期	(期 首) 2024年11月18日	円 8,016	% -	ポイント 41,607.10	% -	% 86.0	% 11.0		
	11月末	7,793	△2.8	40,481.24	△2.7	86.3	11.0		
	(期 末) 2024年12月17日	8,014	△0.0	41,699.10	0.2	86.3	11.2		
第149期	(期 首) 2024年12月17日	7,994	-	41,699.10	-	86.3	11.2		
	12月末	8,088	1.2	42,266.99	1.4	85.5	11.4		
	(期 末) 2025年1月17日	7,913	△1.0	41,351.89	△0.8	85.5	11.4		
第150期	(期 首) 2025年1月17日	7,893	-	41,351.89	-	85.5	11.4		
	1月末	7,861	△0.4	41,141.12	△0.5	85.8	11.7		
	(期 末) 2025年2月17日	7,830	△0.8	40,981.88	△0.9	85.8	12.1		
第151期	(期 首) 2025年2月17日	7,810	-	40,981.88	-	85.8	12.1		
	2月末	7,737	△0.9	40,913.00	△0.2	86.1	12.0		
	(期 末) 2025年3月17日	7,715	△1.2	41,071.97	0.2	85.8	11.7		
第152期	(期 首) 2025年3月17日	7,695	-	41,071.97	-	85.8	11.7		
	3月末	7,707	0.2	41,221.21	0.4	86.2	11.3		
	(期 末) 2025年4月17日	7,113	△7.6	38,257.83	△6.9	86.5	11.0		
第153期	(期 首) 2025年4月17日	7,093	-	38,257.83	-	86.5	11.0		
	4月末	7,230	1.9	38,875.19	1.6	86.0	11.2		
	(期 末) 2025年5月19日	7,483	5.5	39,899.04	4.3	86.3	11.7		

(注) 期末基準価額は1万円当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

## 運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

（2024年11月19日～2025年5月19日）



第148期首：8,016円

第153期末：7,463円（既払分配金（税引前）：120円）

騰落率：△ 5.4%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2024年11月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

#### (主なプラス要因)

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
- ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
- ・情報技術、金融、素材セクターが堅調に推移し、個別銘柄ではXIAOMI BEST TIME INTERNATIONALやSK HYNIX、CHINA HONGQIAOなどの組入れがプラス要因となりました。

### （主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
  - ・マザーファンドにおいて、保有債券の価格が下落したことがマイナス要因となりました。
  - ・為替市場において、米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
  - ・マイナスリターンになったセクターはなかったものの、個別銘柄ではHON HAI PRECISIONやVNET GROUP、MINISO GROUP、WEIBOなどの組入れがマイナス要因となりました。
  - ・為替市場において、米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。

## 投資環境

（2024年11月19日～2025年5月19日）

当作成期のアジア ハイ・イールド債券市場は上昇しました。作成期首は、ロシア・ウクライナ情勢が緊迫化したことや財政規律重視派とされるバッセント氏が米財務長官に指名されたことなどから米国債が買われる展開となりましたが、その後は経済指標から米景気の堅調さが示唆されたことや、米連邦準備制度理事会（FRB）が早期利下げに慎重な姿勢を示したことなどを受けて米国債利回りは上昇基調で推移しました。しかし、2025年1月下旬に中国企業が低コストの生成AI（人工知能）を発表したことを背景にAI関連事業の成長見通しに対する懸念からリスクオフ姿勢が強まり、利回りは低下に転じました。その後、作成期末にかけては、経済指標に弱含みが見られたことや、トランプ米政権の関税政策によって設備投資や消費が冷え込むとの懸念が高まったことから、利回りは高いボラティリティを伴いながら推移しました。また、中国では、3月に開かれた全国人民代表大会（全人代）で内需拡大を重点政策に置くなど、作成期を通じて政府が経済支援に積極的な姿勢を示しました。アジア企業のファンダメンタルズは健全さを維持したものの、米関税政策をはじめとするグローバル経済の不確実性の高まりから投資家のリスクセンチメントは悪化しました。

アジアCB市場は上昇しました。グローバル株式市場においては、米国の金融政策や政治的要因を背景に上下動を繰り返しながらも、総じて堅調な推移となりました。米大統領・連邦議会選挙ではトランプ氏および共和党の勝利が好感され、株価は一段高となりましたが、その後はインフレ懸念が再燃し調整局面に入りました。2025年に入ると、トランプ氏の大統領就任で一時上昇する場面があったものの、中国企業による生成AI関連の発表などで不安定な動きが続いたほか、2月以降も移民政策や追加関税の影響で軟調に推移しました。3月以降は景気後退懸念と政策期待が交錯しながらも、4月には関税一時停止の報道を受けて市場は持ち直しました。このようななか、アジアCB市場も総じて堅調に推移しました。

為替市場では米ドルが対円で下落（円高）しました。FRBが利下げペースを鈍化させるとの観測が強まる一方で日銀が追加利上げを見送ったことから、2025年初頭にかけて米ドル高／円安が進行しました。しかしその後は、米国の主要経済指標の悪化を背景に米金利が低下する一方で国内金利が上昇し日米金利差が縮小したほか、米国の関税政策に対する世界景気への影響が懸念され、米ドル安／円高基調が鮮明となりました。作成期末にかけても、米関税政策の不透明感や大手格付け会社による米国債の格下げなどを背景にいわゆる「ドル離れ」が進み、米ドル安／円高となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2024年11月19日～2025年5月19日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

○シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

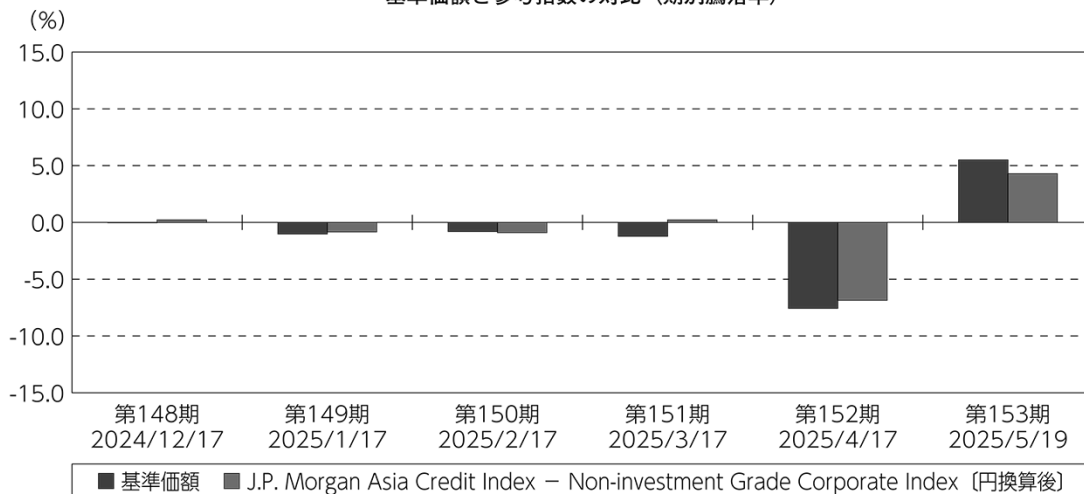
日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期においては、セクター別では情報技術、一般消費財・サービス、金融セクターの組入比率を高位とし、国別では中国、台湾、韓国を中心とした組入れとしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2024年11月19日～2025年5月19日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index〔円換算後〕です。

## 分配金

（2024年11月19日～2025年5月19日）

当作成期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2024年11月19日～ 2024年12月17日	2024年12月18日～ 2025年1月17日	2025年1月18日～ 2025年2月17日	2025年2月18日～ 2025年3月17日	2025年3月18日～ 2025年4月17日	2025年4月18日～ 2025年5月19日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 0.250%	20 0.253%	20 0.255%	20 0.259%	20 0.281%	20 0.267%
当期の収益	20	20	20	15	20	20
当期の収益以外	—	—	—	4	—	—
翌期繰越分配対象額	739	747	755	751	758	769

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

## &lt;アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）&gt;

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

## ○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

足元では、米国の関税引き上げをはじめとして政策動向の不透明感が高まっています。企業や家計の健全さが一定程度クッションとしてはたらくと期待されるものの、消費者のセンチメントの悪化によって需要が減退する可能性があり、マクロ経済の成長ペースは減速すると見えています。中国については、関税引き上げの影響を踏まえて成長見通しを引き下げましたが、財政拡大と金融緩和による支援が引き続き期待されます。このような環境下で、アジア・ハイ・イールド企業の信用力は健全性を維持すると考えていますが、米関税政策の動向を注視し、安定的なキャッシュ（利息収入など）水準を維持しつつもよりクオリティの高い発行体などへの投資機会に注目しています。

運用においては、マザーファンドへの投資を通じてアジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指します。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

○シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

足元の中国株を見ますと、企業業績が低迷した後、米国株などよりも相対的に割安な価格で取引されており、中国株への関心が高まることが予想されます。また、中国のテクノロジーセクターについても再び注目を集めています。中国の将来的な成長において重要な点は、今後の財政刺激策や政策による経済成長促進効果、収益見通しの改善を実現できるかどうかであると考えます。家計と企業の国内における信頼感の向上が成長見通しの鍵を握る一方、外部環境が厳しいなか、国内政策は依然として重要です。韓国や台湾においても、テクノロジー銘柄のパフォーマンスが市場動向を左右しており、米国との貿易に対する不確実性も考慮すべき要因であるといえます。インド市場では、中堅・中小企業のバリュエーションや成長が注目されており、投資機会を模索するなかで、業績やマクロ経済データを慎重に分析していく方針です。

運用においては、日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目指します。なお、外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。



○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年11月19日～2025年5月19日）

項 目	第148期～第153期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 44	% 0.565	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(17)	(0.219)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(25)	(0.329)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	45	0.572	
作成期間中の平均基準価額は、7,736円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

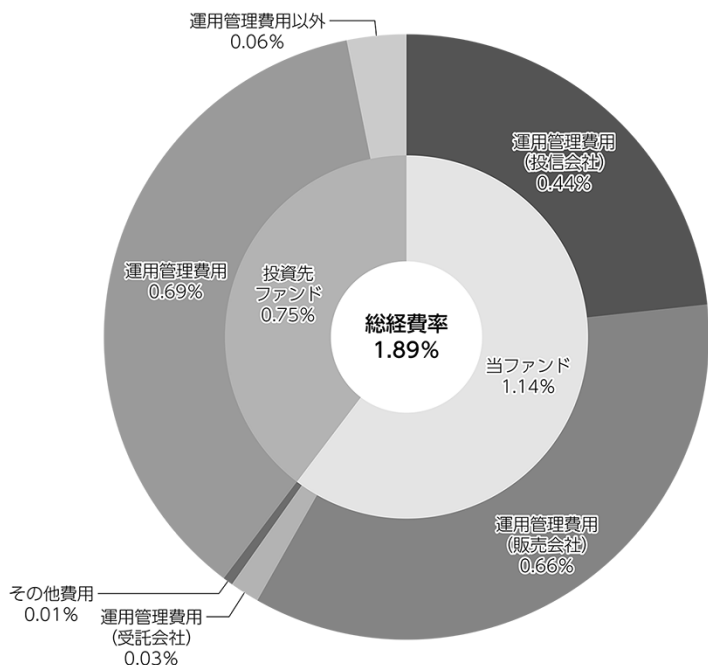
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



（単位：％）

総経費率(①+②+③)	1.89
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年11月19日～2025年5月19日）

投資信託証券

銘柄		第148期～第153期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口 —	千円 —	口 369,512,826	千円 431,000
	アメリカ		千米ドル		千米ドル
外国	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	—	—	3,807	749

(注) 金額は受渡代金。  
(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年11月19日～2025年5月19日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2025年5月19日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第147期末	第153期末		
	口数	口数	評価額	比率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口 5,516,468,127	口 5,146,955,301	千円 5,790,324	% 86.3
合計	5,516,468,127	5,146,955,301	5,790,324	86.3

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第147期末		第153期末		比率
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	口 30,836	口 27,028	千米ドル 5,432	千円 787,412	% 11.7
合計	30,836	27,028	5,432	787,412	11.7

(注) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。  
(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2025年5月19日現在）

項 目	第153期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 5,790,324	% 85.8
投資証券	787,412	11.7
コール・ローン等、その他	174,488	2.5
投資信託財産総額	6,752,224	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）作成期間末における外貨建純資産（787,412千円）の投資信託財産総額（6,752,224千円）に対する比率は11.7%です。

（注）外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝144.94円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第148期末	第149期末	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末
	2024年12月17日現在	2025年1月17日現在	2025年2月17日現在	2025年3月17日現在	2025年4月17日現在	2025年5月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	7,831,338,581	7,727,081,746	7,564,129,091	7,182,497,148	6,535,270,740	6,752,224,450
コール・ローン等	245,772,297	277,010,150	227,674,210	209,910,459	224,423,079	174,485,284
投資信託受益証券(評価額)	6,715,186,457	6,572,397,527	6,427,656,264	6,134,285,494	5,597,878,681	5,790,324,713
投資証券(評価額)	870,378,513	877,672,696	908,796,012	838,298,771	712,966,422	787,412,397
未収利息	1,314	1,373	2,605	2,424	2,558	2,056
(B) 負債	51,752,205	36,137,544	70,437,863	35,257,434	64,147,866	43,566,252
未払収益分配金	19,464,241	19,489,057	19,190,274	18,576,175	18,245,893	17,977,739
未払解約金	25,225,791	8,999,459	43,832,740	10,290,076	39,154,870	18,932,683
未払信託報酬	6,980,854	7,560,948	7,329,467	6,317,589	6,669,412	6,579,191
その他未払費用	81,319	88,080	85,382	73,594	77,691	76,639
(C) 純資産総額(A－B)	7,779,586,376	7,690,944,202	7,493,691,228	7,147,239,714	6,471,122,874	6,708,658,198
元本	9,732,120,622	9,744,528,726	9,595,137,176	9,288,087,687	9,122,946,588	8,988,869,832
次期繰越損益金	△1,952,534,246	△2,053,584,524	△2,101,445,948	△2,140,847,973	△2,651,823,714	△2,280,211,634
(D) 受益権総口数	9,732,120.622口	9,744,528.726口	9,595,137.176口	9,288,087.687口	9,122,946.588口	8,988,869.832口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,994円	7,893円	7,810円	7,695円	7,093円	7,463円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第148期1,952,534,246円、第149期2,053,584,524円、第150期2,101,445,948円、第151期2,140,847,973円、第152期2,651,823,714円、第153期2,280,211,634円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第148期0.7994円、第149期0.7893円、第150期0.7810円、第151期0.7695円、第152期0.7093円、第153期0.7463円です。

（注）当ファンドの第148期首元本額は9,871,412,101円、第148～153期中追加設定元本額は36,277,205円、第148～153期中一部解約元本額は918,819,474円です。

## ○損益の状況

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2024年11月19日～ 2024年12月17日	2024年12月18日～ 2025年1月17日	2025年1月18日～ 2025年2月17日	2025年2月18日～ 2025年3月17日	2025年3月18日～ 2025年4月17日	2025年4月18日～ 2025年5月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	30,706,255	34,821,740	34,181,510	20,649,141	30,611,771	28,770,491
受取配当金	30,669,397	34,783,637	34,117,757	20,589,668	30,542,620	28,703,306
受取利息	36,858	38,103	63,753	59,473	69,151	67,185
(B) 有価証券売買損益	△ 26,262,258	△ 106,575,721	△ 87,131,770	△ 102,784,820	△ 554,871,630	328,361,380
売買益	4,773,153	7,273,917	50,536,027	30,016,353	4,542,712	330,812,319
売買損	△ 31,035,411	△ 113,849,638	△ 137,667,797	△ 132,801,173	△ 559,414,342	△ 2,450,939
(C) 信託報酬等	△ 7,062,173	△ 7,649,028	△ 7,414,849	△ 6,391,183	△ 6,747,103	△ 6,655,830
(D) 当期損益金 (A+B+C)	△ 2,618,176	△ 79,403,009	△ 60,365,109	△ 88,526,862	△ 531,006,962	350,476,041
(E) 前期繰越損益金	136,960,245	114,641,403	15,718,141	△ 61,339,744	△ 165,221,267	△ 703,819,373
(F) 追加信託差損益金	△2,067,412,074	△2,069,333,861	△2,037,608,706	△1,972,405,192	△1,937,349,592	△1,908,890,563
(配当等相当額)	( 293,543,614)	( 295,457,469)	( 290,933,312)	( 281,633,929)	( 276,642,258)	( 272,587,592)
(売買損益相当額)	(△2,360,955,688)	(△2,364,791,330)	(△2,328,542,018)	(△2,254,039,121)	(△2,213,991,850)	(△2,181,478,155)
(G) 計 (D+E+F)	△1,933,070,005	△2,034,095,467	△2,082,255,674	△2,122,271,798	△2,633,577,821	△2,262,233,895
(H) 収益分配金	△ 19,464,241	△ 19,489,057	△ 19,190,274	△ 18,576,175	△ 18,245,893	△ 17,977,739
次期繰越損益金 (G+H)	△1,952,534,246	△2,053,584,524	△2,101,445,948	△2,140,847,973	△2,651,823,714	△2,280,211,634
追加信託差損益金	△2,067,412,074	△2,069,333,861	△2,037,608,706	△1,972,405,192	△1,937,349,592	△1,908,890,563
(配当等相当額)	( 293,543,614)	( 295,457,469)	( 290,933,312)	( 281,633,929)	( 276,642,258)	( 272,587,592)
(売買損益相当額)	(△2,360,955,688)	(△2,364,791,330)	(△2,328,542,018)	(△2,254,039,121)	(△2,213,991,850)	(△2,181,478,155)
分配準備積立金	426,400,221	433,120,231	434,261,414	416,488,772	414,907,529	419,190,769
繰越損益金	△ 311,522,393	△ 417,370,894	△ 498,098,656	△ 584,931,553	△1,129,381,651	△ 790,511,840

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
(a) 配当等収益 (費用控除後)	23,644,082円	27,172,712円	26,766,661円	14,257,958円	23,864,668円	28,234,031円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	293,543,614円	295,457,469円	290,933,312円	281,633,929円	276,642,258円	272,587,592円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	422,220,380円	425,436,576円	426,685,027円	420,806,989円	409,288,754円	408,934,477円
分配対象収益 (a+b+c+d)	739,408,076円	748,066,757円	744,385,000円	716,698,876円	709,795,680円	709,756,100円
分配対象収益 (1万口当たり)	759円	767円	775円	771円	778円	789円
分配金額	19,464,241円	19,489,057円	19,190,274円	18,576,175円	18,245,893円	17,977,739円
分配金額 (1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

## ○分配金のお知らせ

	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
1万口当たり分配金 (税引前)	20円	20円	20円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

〈お知らせ〉

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。（実施日：2025年4月1日）  
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

# アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第156期(決算日:2024年12月9日) 第159期(決算日:2025年3月10日)  
第157期(決算日:2025年1月9日) 第160期(決算日:2025年4月9日)  
第158期(決算日:2025年2月10日) 第161期(決算日:2025年5月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、去る5月9日に第161期の決算を行いました。  
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## 当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 <sup>※1</sup> の高利回り社債 <sup>※2</sup> および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&amp;P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率					
	円		円		%	%	%	百万円	
132期(2022年12月9日)	10,954		48		4.5	94.3	—	8,219	
133期(2023年1月10日)	11,019		78		1.3	95.0	—	8,134	
134期(2023年2月9日)	11,179		50		1.9	95.7	—	8,202	
135期(2023年3月9日)	11,473		53		3.1	95.4	—	8,326	
136期(2023年4月10日)	10,862		60		△4.8	94.3	—	7,754	
137期(2023年5月9日)	10,842		54		0.3	95.5	—	7,725	
138期(2023年6月9日)	10,980		59		1.8	95.2	—	7,722	
139期(2023年7月10日)	10,947		61		0.3	95.0	—	7,586	
140期(2023年8月9日)	10,813		57		△0.7	91.7	—	7,492	
141期(2023年9月11日)	10,796		63		0.4	93.9	—	7,468	
142期(2023年10月10日)	10,768		52		0.2	94.2	—	7,357	
143期(2023年11月9日)	11,012		53		2.8	97.9	—	7,271	
144期(2023年12月11日)	10,874		55		△0.8	94.3	—	7,045	
145期(2024年1月9日)	10,926		48		0.9	95.4	—	7,009	
146期(2024年2月9日)	11,443		54		5.2	95.4	—	7,195	
147期(2024年3月11日)	11,333		58		△0.5	95.0	—	7,070	
148期(2024年4月9日)	11,745		51		4.1	95.9	—	7,213	
149期(2024年5月9日)	12,014		59		2.8	94.5	—	7,303	
150期(2024年6月10日)	12,270		64		2.7	95.4	—	7,379	
151期(2024年7月9日)	12,677		60		3.8	95.2	—	7,421	
152期(2024年8月9日)	11,682		61		△7.4	95.1	—	6,690	
153期(2024年9月9日)	11,295		58		△2.8	96.8	—	6,336	
154期(2024年10月9日)	11,897		56		5.8	96.4	—	6,630	
155期(2024年11月11日)	12,312		66		4.0	96.3	—	6,861	
156期(2024年12月9日)	11,886		56		△3.0	96.0	—	6,528	
157期(2025年1月9日)	12,393		64		4.8	94.2	—	6,742	
158期(2025年2月10日)	11,798		63		△4.3	97.6	—	6,418	
159期(2025年3月10日)	11,548		39		△1.8	97.1	—	6,104	
160期(2025年4月9日)	10,813		59		△5.9	97.2	—	5,628	
161期(2025年5月9日)	11,173		56		3.8	96.8	—	5,750	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。



○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第156期	(期 首) 2024年11月11日	円 12,312	% —	% —	% 96.3	% —
	11月末	11,995	△2.6	—	96.1	—
	(期 末) 2024年12月9日	11,942	△3.0	—	96.0	—
第157期	(期 首) 2024年12月9日	11,886	—	—	96.0	—
	12月末	12,407	4.4	—	94.9	—
	(期 末) 2025年1月9日	12,457	4.8	—	94.2	—
第158期	(期 首) 2025年1月9日	12,393	—	—	94.2	—
	1月末	12,005	△3.1	—	93.6	—
	(期 末) 2025年2月10日	11,861	△4.3	—	97.6	—
第159期	(期 首) 2025年2月10日	11,798	—	—	97.6	—
	2月末	11,730	△0.6	—	97.3	—
	(期 末) 2025年3月10日	11,587	△1.8	—	97.1	—
第160期	(期 首) 2025年3月10日	11,548	—	—	97.1	—
	3月末	11,682	1.2	—	96.7	—
	(期 末) 2025年4月9日	10,872	△5.9	—	97.2	—
第161期	(期 首) 2025年4月9日	10,813	—	—	97.2	—
	4月末	10,953	1.3	—	95.1	—
	(期 末) 2025年5月9日	11,229	3.8	—	96.8	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

## 投資環境

### ◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆ 作成期首は、ロシア・ウクライナ情勢が緊迫化したことや財政規律重視派とされるベッセント氏が財務長官に指名されたことなどから米国債が買われる展開となりましたが、その後は経済指標から米景気の堅調さが示唆されたことや、FRB（米連邦準備制度理事会）が早期利下げに慎重な姿勢を示したことを受けて米国債利回りは上昇基調で推移しました。しかし、1月下旬に中国企業が低コストの生成AI（人工知能）を発表したことでAI関連事業の成長見通しに対する懸念が高まったことでリスクオフ姿勢が強まり、利回りは低下に転じました。作成期後半から作成期末にかけては、経済指標に弱含みが見られたことや、トランプ政権の関税政策によって設備投資や消費が冷え込むとの懸念が高まったことから、利回りは高いボラティリティを伴いながら推移した結果、作成期を通じては米国債利回りは短期から中期ゾーンを中心に低下しました。また、中国では、3月に開かれた全国人民代表大会で内需拡大を重点政策に置くなど、作成期を通じて政府が経済支援に積極的な姿勢を示しました。アジア企業のファンダメンタルズ（基礎的条件）は健全さを維持したものの、関税政策をはじめとするグローバル経済の不確実性の高まりから投資家のリスクセンチメントは悪化しました。このような環境下、作成期を通じてはアジア・ハイ・イールド市場は上昇しました。

\* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

### ◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

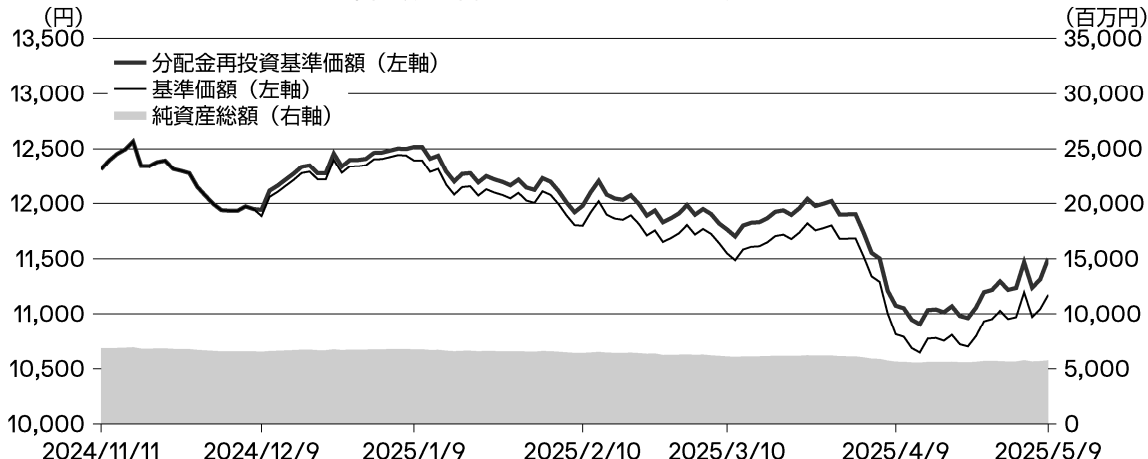
- ◆ 作成期の前半には米景気が堅調さを示す中、ドル買い・円売りが優勢になる局面もあったものの、作成期の半ばから作成期末にかけては、米経済指標の弱含みや関税を巡る不確実性の高まりからドル円は下落基調へと転じ、作成期を通じては米ドルは対円で下落しました。

## 運用経過の説明

### ◎基準価額等の推移

○ 当ファンド：基準価額（税引前分配金再投資）の騰落率は-6.6%となりました。

○ 組入ファンド：マザーファンドの基準価額の騰落率は-6.2%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

## ◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の利金収入などはプラスに寄与したものの、米ドルが対円で下落したことや保有債券の価格下落がマイナスに寄与し、基準価額は下落しました。

## ◎ポートフォリオについて

### ○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

### ○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。当作成期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

## ◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で337円（税込）としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

## 今後の見通しと運用方針

### ◎今後の見通し

- ◆足元では米国の関税引き上げをはじめとして政策動向の不透明感が高まっており、企業や家計の健全さが一定程度クッションとしてはたらくと期待されるものの消費者のセンチメントの悪化によって需要が減退する可能性があり、マクロ経済の成長ペースは減速すると見えています。
- ◆中国については、関税引き上げの影響を踏まえて成長見通しを引き下げましたが、財政拡大と金融緩和による支援が引き続き期待されます。このような環境下、アジア・ハイ・イールド企業の信用力は健全性を維持すると考えていますが、米関税政策の動向を注視し、安定的なキャリー水準を維持しつつもよりクオリティの高い発行体などへの投資機会に注目しています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

### ◎今後の運用方針

#### ○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

#### ○マザーファンド

アジア各国（日本を除く）の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

（2024年11月12日～2025年5月9日）

項 目	第156期～第161期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 41	% 0.345	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(38)	(0.324)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 1 )	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 2 )	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.024	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
（ 保 管 費 用 ）	( 1 )	(0.013)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
合 計	44	0.369	
当作成期中の平均基準価額は、11,795円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

（2024年11月12日～2025年5月9日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第156期～第161期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 —	千円 —	千口 217,150	千円 712,664

(注) 単位未満は切捨てです。

## ○利害関係人との取引状況等

（2024年11月12日～2025年5月9日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2024年11月12日～2025年5月9日）

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2024年11月12日～2025年5月9日）

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

（2025年5月9日現在）

### 親投資信託残高

銘	柄	第155期末		第161期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券			2,039,573		1,822,423	5,782,731

（注）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注）株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

## ○投資信託財産の構成

（2025年5月9日現在）

項	目	第161期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		5,782,731	100.0
投資信託財産総額		5,782,731	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。

（注）アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（6,217,105千円）の投資信託財産総額（6,285,637千円）に対する比率は98.9%です。

（注）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝145.82円、1ユーロ＝163.62円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末	第161期末
	2024年12月9日現在	2025年1月9日現在	2025年2月10日現在	2025年3月10日現在	2025年4月9日現在	2025年5月9日現在
	円	円	円	円	円	円
<b>(A) 資産</b>	<b>6,563,209,283</b>	<b>6,781,162,683</b>	<b>6,457,025,367</b>	<b>6,128,677,028</b>	<b>5,663,012,358</b>	<b>5,782,731,008</b>
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	6,563,209,283	6,781,162,683	6,457,025,367	6,128,677,028	5,663,012,358	5,782,731,008
<b>(B) 負債</b>	<b>34,507,859</b>	<b>38,954,802</b>	<b>38,467,210</b>	<b>24,143,688</b>	<b>34,347,752</b>	<b>32,194,710</b>
未払収益分配金	30,758,271	34,817,766	34,273,739	20,616,757	30,711,813	28,822,949
未払信託報酬	3,635,975	4,011,681	4,066,404	3,420,063	3,525,768	3,269,597
その他未払費用	113,613	125,355	127,067	106,868	110,171	102,164
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>6,528,701,424</b>	<b>6,742,207,881</b>	<b>6,418,558,157</b>	<b>6,104,533,340</b>	<b>5,628,664,606</b>	<b>5,750,536,298</b>
元本	5,492,548,496	5,440,276,076	5,440,276,076	5,286,348,065	5,205,392,116	5,146,955,301
次期繰越損益金	1,036,152,928	1,301,931,805	978,282,081	818,185,275	423,272,490	603,580,997
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>5,492,548,496口</b>	<b>5,440,276,076口</b>	<b>5,440,276,076口</b>	<b>5,286,348,065口</b>	<b>5,205,392,116口</b>	<b>5,146,955,301口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	11,886円	12,393円	11,798円	11,548円	10,813円	11,173円

<注記事項>

期首元本額	5,573,192,141円	5,492,548,496円	5,440,276,076円	5,440,276,076円	5,286,348,065円	5,205,392,116円
期中追加設定元本額	0円	0円	0円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	80,643,645円	52,272,420円	0円	153,928,011円	80,955,949円	58,436,815円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	170,438円	188,048円	190,614円	160,315円	165,269円	153,263円
未払委託者報酬	3,465,537円	3,823,633円	3,875,790円	3,259,748円	3,360,499円	3,116,334円

## ○損益の状況

項 目	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
	2024年11月12日～ 2024年12月9日	2024年12月10日～ 2025年1月9日	2025年1月10日～ 2025年2月10日	2025年2月11日～ 2025年3月10日	2025年3月11日～ 2025年4月9日	2025年4月10日～ 2025年5月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 199,196,293	314,594,435	△ 285,182,514	△ 108,274,103	△ 348,035,179	217,254,785
売買益	659,281	315,461,259	1	543,278	735,884	218,066,402
売買損	△ 199,855,574	△ 866,824	△ 285,182,515	△ 108,817,381	△ 348,771,063	△ 811,617
(B) 信託報酬等	△ 3,749,588	△ 4,137,036	△ 4,193,471	△ 3,526,931	△ 3,635,939	△ 3,371,761
(C) 当期損益金(A+B)	△ 202,945,881	310,457,399	△ 289,375,985	△ 111,801,034	△ 351,671,118	213,883,024
(D) 前期繰越損益金	△ 443,387,880	△ 665,830,908	△ 390,191,275	△ 692,042,602	△ 810,707,096	△ 1,175,586,466
(E) 追加信託差損益金	1,713,244,960	1,692,123,080	1,692,123,080	1,642,645,668	1,616,362,517	1,594,107,388
(配当等相当額)	( 2,540,852,594)	( 2,511,854,621)	( 2,511,854,621)	( 2,439,184,143)	( 2,400,702,641)	( 2,369,642,674)
(売買損益相当額)	(△ 827,607,634)	(△ 819,731,541)	(△ 819,731,541)	(△ 796,538,475)	(△ 784,340,124)	(△ 775,535,286)
(F) 計(C+D+E)	1,066,911,199	1,336,749,571	1,012,555,820	838,802,032	453,984,303	632,403,946
(G) 収益分配金	△ 30,758,271	△ 34,817,766	△ 34,273,739	△ 20,616,757	△ 30,711,813	△ 28,822,949
次期繰越損益金(F+G)	1,036,152,928	1,301,931,805	978,282,081	818,185,275	423,272,490	603,580,997
追加信託差損益金	1,708,381,230	1,692,123,080	1,690,475,109	1,641,500,790	1,612,205,670	1,592,943,700
(配当等相当額)	( 2,535,988,864)	( 2,511,854,621)	( 2,510,206,650)	( 2,438,039,265)	( 2,396,545,794)	( 2,368,478,986)
(売買損益相当額)	(△ 827,607,634)	(△ 819,731,541)	(△ 819,731,541)	(△ 796,538,475)	(△ 784,340,124)	(△ 775,535,286)
分配準備積立金	-	3,739,054	-	-	-	-
繰越損益金	△ 672,228,302	△ 393,930,329	△ 712,193,028	△ 823,315,515	△ 1,188,933,180	△ 989,362,703

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第156期計算期間末における費用控除後の配当等収益(25,894,541円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,540,852,594円)より分配対象収益は2,566,747,135円(10,000口当たり4,673円)であり、うち30,758,271円(10,000口当たり56円)を分配金額としております。

(注) 第157期計算期間末における費用控除後の配当等収益(38,556,820円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,511,854,621円)より分配対象収益は2,550,411,441円(10,000口当たり4,688円)であり、うち34,817,766円(10,000口当たり64円)を分配金額としております。

(注) 第158期計算期間末における費用控除後の配当等収益(28,886,714円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,511,854,621円)および分配準備積立金(3,739,054円)より分配対象収益は2,544,480,389円(10,000口当たり4,677円)であり、うち34,273,739円(10,000口当たり63円)を分配金額としております。

(注) 第159期計算期間末における費用控除後の配当等収益(19,471,879円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,439,184,143円)より分配対象収益は2,458,656,022円(10,000口当たり4,650円)であり、うち20,616,757円(10,000口当たり39円)を分配金額としております。

(注) 第160期計算期間末における費用控除後の配当等収益(26,554,966円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,400,702,641円)より分配対象収益は2,427,257,807円(10,000口当たり4,662円)であり、うち30,711,813円(10,000口当たり59円)を分配金額としております。

(注) 第161期計算期間末における費用控除後の配当等収益(27,659,261円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,369,642,674円)より分配対象収益は2,397,301,935円(10,000口当たり4,657円)であり、うち28,822,949円(10,000口当たり56円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
受託者報酬	170,438円	188,048円	190,614円	160,315円	165,269円	153,263円
委託者報酬	3,465,537円	3,823,633円	3,875,790円	3,259,748円	3,360,499円	3,116,334円

## ○分配金のお知らせ

	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
1万円当たり分配金(税込み)	56円	64円	63円	39円	59円	56円

# GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

## 第 27 期 運用報告書

(決算日: 2025年5月9日)

(計算期間: 2024年11月12日～2025年5月9日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
運用方針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注)当報告書における比率は、表示前未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落		債組入比率	債券優先物比率	純資産総額
		騰	落			
	円	%	%	%	%	百万円
23期(2023年5月9日)	26,934	6.6		95.0	—	8,452
24期(2023年11月9日)	28,337	5.2		97.4	—	7,898
25期(2024年5月9日)	31,921	12.6		94.0	—	7,894
26期(2024年11月11日)	33,845	6.0		95.7	—	7,432
27期(2025年5月9日)	31,731	△6.2		96.3	—	6,218

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の運動性を表す適切な指数がないため、ベンチマーク(参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ))。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落		債組入比率	債券優先物比率
		騰	落		
(期首)	円	%	%	%	%
2024年11月11日	33,845	—		95.7	—
11月末	32,986	△2.5		96.1	—
12月末	34,300	1.3		94.9	—
2025年1月末	33,382	△1.4		93.5	—
2月末	32,810	△3.1		97.2	—
3月末	32,808	△3.1		96.6	—
4月末	30,948	△8.6		95.0	—
(期末)					
2025年5月9日	31,731	△6.2		96.3	—

(注)騰落率は期首比です。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。



## 投資環境

### ◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- ◆期首は、ロシア・ウクライナ情勢が緊迫化したことや財政規律重視派とされるベッセント氏が財務長官に指名されたことなどから米国債が買われる展開となりましたが、その後は経済指標から米景気の堅調さが示唆されたことや、FRB(米連邦準備制度理事会)が早期利下げに慎重な姿勢を示したことなどを受けて米国債利回りは上昇基調で推移しました。しかし、1月下旬に中国企業が低コストの生成AI(人工知能)を発表したことでAI関連事業の成長見通しに対する懸念が高まったことでリスクオフ姿勢が強まり、利回りは低下に転じました。期後半から期末にかけては、経済指標に弱含みが見られたことや、トランプ政権の関税政策によって設備投資や消費が冷え込むとの懸念が高まったことから、利回りは高いボラティリティを伴いながら推移した結果、期を通じては米国債利回りは短期から中期ゾーンを中心に低下しました。また、中国では、3月に開かれた全国人民代表大会で内需拡大を重点政策に置くなど、期を通じて政府が経済支援に積極的な姿勢を示しました。アジア企業のファンダメンタルズ(基礎的条件)は健全さを維持したものの、関税政策をはじめとするグローバル経済の不確実性の高まりから投資家のリスクセンチメントは悪化しました。このような環境下、期を通じてはアジア・ハイ・イールド市場は上昇しました。

\* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

### ◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

- ◆期の前半には米景気が堅調さを示す中、ドル買い・円売りが優勢になる局面もあったものの、期の半ばから期末にかけては、米経済指標の弱含みや関税を巡る不確実性の高まりからドル円は下落基調へと転じ、期を通じては米ドルは対円で下落しました。

## 運用経過の説明

### ◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は-6.2%となりました。



### ◎基準価額の主な変動要因

保有債券の利金収入などはプラスに寄与したものの、米ドルが対円で下落したことや保有債券の価格下落がマイナスに寄与し、基準価額は下落しました。

## ◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、当期中は、国別ではインド、業種別では金融への投資比率を高めに維持しました。

## 今後の見通しと運用方針

### ◎今後の見通し

- ◆足元では米国の関税引き上げをはじめとして政策動向の不透明感が高まっており、企業や家計の健全さが一定程度クッションとしてはたらくと期待されるものの消費者のセンチメントの悪化によって需要が減退する可能性があり、マクロ経済の成長ペースは減速すると見えています。
- ◆中国については、関税引き上げの影響を踏まえて成長見通しを引き下げましたが、財政拡大と金融緩和による支援が引き続き期待されます。このような環境下、アジア・ハイ・イールド企業の信用力は健全性を維持すると考えていますが、米関税政策の動向を注視し、安定的なキャリー水準を維持しつつもよりクオリティの高い発行体などへの投資機会に注目しています。
- ◆引き続き、地政学的な不透明感から市場の変動性が高まるリスクについて十分留意しながら、慎重な業種・銘柄選択を行い、今後も保守的な投資姿勢を継続する方針です。

### ◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年11月12日～2025年5月9日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	円 4 (4)	% 0.013 (0.013)
合 計	4	0.013
期中の平均基準価額は、32,872円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2024年11月12日～2025年5月9日)

### 公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 783 ( 131)	千米ドル 748 ( 141)
		特殊債券	772	2,190
		社債券	16,165	13,424 ( 4,708)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に( )がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年11月12日～2025年5月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年11月12日～2025年5月9日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2025年5月9日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(1,959,613千口)の内容です。

### 外国公社債

#### (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	当 期		未				
		評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 43,458	千米ドル 41,067	千円 5,988,460	% 96.3	% 90.4	% 34.3	% 35.8	% 26.3
合 計	43,458	41,067	5,988,460	96.3	90.4	34.3	35.8	26.3

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期末				償還年月日	
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	MONGOL 8.65% JAN28 REGS	8.65	200	206	30,124	2028/1/19
		PAKISTAN 6% APR26 REGS	6.0	200	188	27,433	2026/4/8
		PAKISTAN6.875%DEC27 REGS	6.875	200	175	25,638	2027/12/5
		SRI LANKA 4% APR28 REGS	4.0	19	17	2,604	2028/4/15
		SRI LANKA MLT JUN35 REGS	3.6	27	17	2,610	2035/6/15
	特殊債券	BANKNEGARAINDONESIA VAR	4.3	600	563	82,099	—
		GREENKO 7.25% REGS	7.25	579	560	81,740	2028/9/27
		HUARONG FIN 3.875% EMTN	3.875	400	370	54,014	2029/11/13
		NANYANG COMMERC VAR	6.0	250	252	36,751	2034/8/6
		TONGYANGLIFEINSUR VAR	6.25	200	200	29,290	2035/5/7
	普通社債券	AXIS BANK VAR REGS	4.1	200	191	27,852	—
		AZURE POWER 3.575% REGS	3.575	743	697	101,713	2026/8/19
		BANGKOK BANK VAR REGS	5.0	200	197	28,845	—
		BHARTI VAR REGS	3.975	200	195	28,560	—
		BIOCON BIOLOG6.67% REGS	6.67	500	457	66,692	2029/10/9
		BK EAST ASIA VAR EMTN 4	5.825	1,150	1,134	165,445	—
		CAS CAPITAL VAR	4.0	600	577	84,159	—
		CENTRAL PLAZA DEV 7.15%	7.15	258	257	37,598	2028/3/21
		CHAMPION PATH 4.5%	4.5	500	492	71,849	2026/1/27
		CHAMPION PATH 4.85%	4.85	500	469	68,439	2028/1/27
		CONTINUUM GRN 7.5% REGS	7.5	390	396	57,853	2033/6/26
		CONTINUUMENERGY9.5% REGS	9.5	600	610	89,079	2027/2/24
		DIAMOND II 7.95% REGS	7.95	200	199	29,035	2026/7/28
		FAR EASTHORIZON4.25%EMTN	4.25	200	194	28,426	2026/10/26
		FAREASTHORIZON6.625%EMTN	6.625	204	204	29,762	2027/4/16
		FORTUNE STAR 5%	5.0	800	772	112,711	2026/5/18
		FORTUNE STAR 5.05%	5.05	300	283	41,324	2027/1/27
		FRANSHION 3.2%	3.2	200	194	28,292	2026/4/9
		FRANSHION 4.25%	4.25	600	520	75,880	2029/7/23
		FWD GRP VAR EMTN	8.045	700	680	99,287	—
		FWD VAR 49	6.675	400	364	53,150	—
		GLOBE TELECOM 3%	3.0	400	317	46,283	2035/7/23
		GLOPM 4.2% VAR	4.2	700	683	99,692	—
	GLP CHINA 2.95% EMTN	2.95	1,200	1,124	164,003	2026/3/29	
	GLP PTE 3.875% EMTN	3.875	1,400	1,391	202,955	2025/6/4	
	GLP PTE 9.75%	9.75	300	294	42,980	2028/5/20	
	GMR HYDERABAD 4.25% REGS	4.25	300	285	41,560	2027/10/27	
	GREENKO 4.3% REGS	4.3	167	153	22,359	2028/12/13	
	GREENTOWN CHINA 5.65%	5.65	500	498	72,645	2025/7/13	
	GREENTOWN CHINA 8.45%	8.45	567	572	83,430	2028/2/24	
	HD FINANCE VAR	7.2	292	282	41,176	—	
	HDFC BANK VAR REGS	3.7	500	473	69,093	—	
	HPCL MITTAL ENERGY 5.25%	5.25	300	293	42,829	2027/4/28	

アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド

銘柄	当	期 末			償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
普通社債券	IIFL FINANCE 8.75% REGS	8.75	200	192	28,015	2028/7/24
	INDIA GREEN POWE 4% REGS	4.0	909	864	126,124	2027/2/22
	INDIACLEANENERGY4.5%REGS	4.5	1,000	933	136,175	2027/4/18
	INDIKA ENERGY 8.75% REGS	8.75	800	753	109,922	2029/5/7
	IRBINFRASCTU7.11%REGS	7.11	400	390	57,001	2032/3/11
	JSW INFRAS 4.95% REGS	4.95	800	763	111,279	2029/1/21
	JSW STEEL 5.05% REGS	5.05	800	703	102,521	2032/4/5
	KASIKORNBANK VAR EMTN	4.0	300	284	41,515	—
	LONGFOR 3.375%	3.375	200	178	26,050	2027/4/13
	LONGFOR 3.85%	3.85	200	144	21,112	2032/1/13
	LONGFOR 3.95%	3.95	300	240	35,063	2029/9/16
	LONGFOR 4.5%	4.5	700	617	90,080	2028/1/16
	MACQUARIE BANK VAR REGS	3.052	300	261	38,097	2036/3/3
	MEDCOLAURELTRE6.95%REGS	6.95	600	587	85,669	2028/11/12
	MELCO RESORTS5.375% REGS	5.375	300	271	39,529	2029/12/4
	MELCO RESORTS7.625% REGS	7.625	2,100	2,021	294,809	2032/4/17
	MGMCHINAHLDS 4.75% REGS	4.75	450	438	63,964	2027/2/1
	MGMCHINAHLDS7.125% REGS	7.125	700	703	102,573	2031/6/26
	MINEJESA 5.625% REGS	5.625	450	416	60,775	2037/8/10
	MUANGTHAI CAPITAL 6.875%	6.875	500	492	71,745	2028/9/30
	MUTHOOTFINANCE6.375%REGS	6.375	400	388	56,686	2029/4/23
	MUTHOOTFINANCE7.125%REGS	7.125	500	498	72,734	2028/2/14
	NWD MTN 4.125%	4.125	300	181	26,436	2029/7/18
	PIRAMALCAPITAL 7.8% EMTN	7.8	443	435	63,487	2028/1/29
	PROSUS NV 3.832% REGS	3.832	300	188	27,425	2051/2/8
	PROSUS NV 4.027% REGS	4.027	200	130	19,021	2050/8/3
	RIZAL COMMERCIAL BK VAR	6.5	300	297	43,358	—
	SHRIRAM FIN 6.625% REGS	6.625	543	540	78,858	2027/4/22
	SMC GLOBAL POWER VAR	8.125	300	286	41,755	—
	STD CHARTERED 5.3% REGS	5.3	200	174	25,501	2043/1/9
	STD CHARTERED VAR REGS	6.0	400	399	58,213	—
	STD CHARTERED VAR REGS	7.75	500	509	74,295	—
	STD CHARTERED VAR REGS	4.75	800	700	102,138	—
	STD CHARTERED VAR REGS	4.3	300	268	39,159	—
	STUDIO CITY FIN 5% REGS	5.0	1,400	1,233	179,913	2029/1/15
	STUDIO CITY FIN 6% REGS	6.0	415	413	60,305	2025/7/15
	STUDIOCITY FIN 6.5% REGS	6.5	300	287	41,989	2028/1/15
	VANKE REAL 3.975% EMTN	3.975	300	229	33,407	2027/11/9
	VEDANTA 10.25% REGS	10.25	600	589	85,986	2028/6/3
	VEDANTA 10.875% REGS	10.875	900	862	125,739	2029/9/17
	WOORI BANK VAR REGS	6.375	200	198	28,959	—
	WYNN MACAU 5.5% REGS	5.5	300	297	43,403	2026/1/15
	WYNN MACAU 5.625% REGS	5.625	2,400	2,290	333,960	2028/8/26
	YANLORD LAND 5.125%	5.125	400	386	56,410	2026/5/20
合 計		—	—	—	5,988,460	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国・地域名または取引市場を記載しております。

(注) 償還年月日が—と表示されている銘柄は、永久債です。

○投資信託財産の構成

(2025年5月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,988,460	95.3
コール・ローン等、その他	297,177	4.7
投資信託財産総額	6,285,637	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(6,217,105千円)の投資信託財産総額(6,285,637千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=145.82円、1ユーロ=163.62円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月9日現在)

○損益の状況 (2024年11月12日～2025年5月9日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,320,513,209
コール・ローン等	193,580,085
公社債(評価額)	5,988,460,694
未収入金	57,750,608
未収利息	72,887,685
前払費用	7,834,137
(B) 負債	102,441,289
未払金	102,441,289
(C) 純資産総額(A-B)	6,218,071,920
元本	1,959,613,494
次期繰越損益金	4,258,458,426
(D) 受益権総口数	1,959,613,494口
1万口当たり基準価額(C/D)	31,731円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	190,304,790
受取利息	189,681,094
その他収益金	623,696
(B) 有価証券売買損益	△ 626,494,563
売買益	52,343,071
売買損	△ 678,837,634
(C) その他費用等	△ 859,835
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 437,049,608
(E) 前期繰越損益金	5,236,709,220
(F) 追加信託差損益金	26,962,372
(G) 解約差損益金	△ 568,163,558
(H) 計(D+E+F+G)	4,258,458,426
次期繰越損益金(H)	4,258,458,426

<注記事項>

期首元本額	2,196,190,462円
期中追加設定元本額	11,710,823円
期中一部解約元本額	248,287,791円
元本の内訳	
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	1,822,423,185円
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	137,190,309円

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<参考情報>

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

シェアクラス	Cクラス（米ドル建て）
ファンドの形態	ルクセンブルク籍米ドル建て外国投資法人
運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
投資対象	ファンドの資産のうち少なくとも3分の2以上は、アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）
投資方針	主としてアジア（除く日本）企業が発行する転換社債に投資を行い、3年から5年の期間でベンチマークを上回る運用を行うことを目指します。
投資態度	①ファンドは、資産の少なくとも3分の2以上をアジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、積極的に運用を行います。 ②ファンドは、アジア（除く日本）企業の発行する、固定利付債券、変動利付債券、株式、株式関連証券への投資を行う場合があります。転換社債は通常、転換価格にて株式に転換できる債券です。運用目標は、債券投資の安定的な収益と相対的にボラティリティの低い特性を持ちながら、アジア（除く日本）の株式市場への投資収益を享受することです。
ベンチマーク	FTSE・アジア（除く日本）CBインデックス（米ドルヘッジ）
主な投資制限	①ファンドは資産の50%を超えて投資適格未満の格付けの証券に投資する可能性があります。 ②ファンドは資産の最大3分の1を転換社債以外の証券に、直接的、間接的に投資を行うことがあります。 ③ファンドはデリバティブを活用する場合があります。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	純資産総額×年率0.75%

以下は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCBの監査済報告書の一部を、SBI岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。SBI岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

連結費用明細表および純資産変動明細書

自 2023年1月1日 至 2023年12月31日

米ドル

期首純資産額	92,326,394
収益	
受取利息（源泉税控除）	1,233,564
預金利息	57,060
収益合計	1,290,624
費用	
運用報酬	855,605
事務管理報酬	134,351
年次税	46,134
預託費用	1,379
代行手数料	88,961
銀行およびその他の支払利息	3
営業費	40,542
費用合計	1,166,975
投資純損益	123,649
実現損益	
売却取引	△ 1,473,950
為替予約取引	1,556,325
外貨取引	31,244
実現純損益	113,619
未実現純損益	
投資有価証券	7,198,906
為替予約取引	530,224
外貨取引	363,860
未実現純損益	8,092,990
運用による純資産の増加／減少	8,330,258
追加金	20,148,456
解約金	△40,689,201
資本金の増減による純資産の増加／減少額	△20,540,746
期末純資産額	80,115,907



# Schedule of Investments as at 31 December 2023

## Schroder ISF Asian Convertible Bond

### Portfolio of Investments

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
<b>Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing</b>					Singapore Airlines Ltd., Reg. S				
<b>Convertible Bonds</b>					1.625% 03/12/2025				
<b>Communication Services</b>					SGD				
					3,250,000				
					3,134,080				
					3.91				
					9,457,766				
					11.81				
<b>Information Technology</b>									
Kingsoft Corp. Ltd., Reg. S					Lenovo Group Ltd., Reg. S				
0.625% 29/04/2025					2.5% 26/08/2029				
HKD					USD				
23,000,000					2,798,000				
2,976,326					3,801,038				
3.72					4.74				
XD, Inc., Reg. S					SK Hynix, Inc., Reg. S				
1.25% 12/04/2026					1.75% 11/04/2030				
USD					USD				
1,601,000					4,000,000				
1,563,377					5,617,999				
1.95					7.02				
4,539,703					5.67				
<b>Consumer Discretionary</b>					<b>Weimob Investment Ltd., Reg. S</b>				
ANLIAN Capital Ltd., Reg. S 0% 05/02/2025					0% 07/06/2026				
EUR					USD				
4,800,000					993,000				
5,273,782					970,658				
6.58					1.21				
China Yuhua Education Corp. Ltd., Reg. S					Yageo Corp., Reg. S				
0.9% 27/12/2024					0% 26/05/2025				
HKD					USD				
13,876,526					1,000,000				
1,167,826					1,187,000				
1.46					14.45				
Sail Vantage Ltd., Reg. S 0% 13/01/2027					<b>Materials</b>				
HKD					China Hongqiao Group Ltd., Reg. S				
4,000,000					5.25% 25/01/2026				
487,671					USD				
0.61					1,600,000				
Vinpearl JSC, Reg. S					LG Chem Ltd., Reg. S				
3.25% 21/09/2026					1.6% 18/07/2030				
USD					USD				
2,600,000					5,100,000				
2,223,000					4,790,175				
2.77					5.98				
9,152,279					11.42				
<b>Consumer Staples</b>					POSCO Holdings, Inc., Reg. S				
China Mengniu Dairy Co. Ltd., Reg. S					0% 01/09/2026				
4.5% 15/06/2026					EUR				
8,000,000					4,200,000				
1,012,067					5,361,218				
1.26					6.70				
1,012,067					1.45				
<b>Financials</b>					Straits Trading Co. Ltd., Reg. S				
Citigroup Global Markets Holdings, Inc., Reg. S					3.25% 13/02/2028				
0% 26/02/2026					SGD				
HKD					1,750,000				
12,000,000					1,161,823				
1,423,845					1.45				
1.78					<b>Taiwan Cement Corp., Reg. S</b>				
Eve Battery Investment Ltd., Reg. S					0% 24/10/2028				
0.75% 22/11/2026					USD				
USD					900,000				
800,000					900,000				
740,200					1.12				
0.92					14,042,289				
Universe Trek Ltd., Reg. S					<b>Real Estate</b>				
2.5% 08/07/2025					Novaland Investment Group Corp., Reg. S				
USD					5.25% 16/07/2026				
2,250,000					USD				
2,279,904					1,600,000				
2.85					605,920				
Universe Trek Ltd., Reg. S 0% 15/06/2026					Vingroup JSC, Reg. S				
USD					10% 13/11/2028				
1,400,000					USD				
1,421,009					1,200,000				
1.77					1,215,733				
5,864,958					2.27				
<b>Health Care</b>					<b>Total Convertible Bonds</b>				
Luye Pharma Group Ltd., Reg. S					59,007,191				
6.25% 06/07/2028					73.65				
USD					<b>Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing</b>				
500,000					59,007,191				
485,026					73.65				
0.61					<b>Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market</b>				
Microport Scientific Corp., Reg. S					<b>Convertible Bonds</b>				
5.75% 19/12/2028					<b>Communication Services</b>				
USD					Bharti Airtel Ltd., Reg. S				
700,000					1.5% 17/02/2025				
646,531					USD				
0.80					2,183,000				
Sure First Ltd., Reg. S					Weibo Corp., 144A				
2% 16/01/2025					1.375% 01/12/2030				
USD					USD				
400,000					1,600,000				
408,224					1,733,600				
0.51					2.16				
1,539,781					6.66				
<b>Industrials</b>					<b>Consumer Discretionary</b>				
Cathay Pacific Finance III Ltd., Reg. S					Bosideng International Holdings Ltd., Reg. S				
2.75% 05/02/2026					1% 17/12/2024				
HKD					USD				
28,000,000					1,200,000				
3,765,815					1,217,822				
4.71					1.52				
L&F Co. Ltd., Reg. S									
2.5% 26/04/2030									
USD									
3,600,000									
2,557,871									
3.19									

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.

## Schedule of Investments as at 31 December 2023

### Schroder ISF Asian Convertible Bond

#### Portfolio of Investments (continued)

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
H World Group Ltd. 3% 01/05/2026	USD	300,000	321,600	0.40
Li Auto, Inc. 0.25% 01/05/2028	USD	100,000	144,350	0.18
Meituan, Reg. S 0% 27/04/2028	USD	1,500,000	1,296,751	1.62
PDD Holdings, Inc. 0% 01/12/2025	USD	500,000	515,325	0.64
Trip.com Group Ltd., Reg. S 1.5% 01/07/2027	USD	600,000	634,500	0.79
Wynn Macau Ltd., 144A 4.5% 07/03/2029	USD	3,789,000	3,881,402	4.84
			8,011,750	9.99
<b>Financials</b>				
Poseidon Finance 1 Ltd., Reg. S 0% 01/02/2025	USD	2,300,000	2,288,520	2.86
			2,288,520	2.86
<b>Industrials</b>				
OSG Corp. 0% 20/12/2030	JPY	60,000,000	457,285	0.57
ZTO Express Cayman, Inc., 144A 1.5% 01/09/2027	USD	300,000	285,495	0.36
			742,780	0.93
<b>Information Technology</b>				
Ferrotec Holdings Corp., Reg. S 0% 23/06/2028	JPY	120,000,000	884,219	1.10
Gigabyte Technology Co. Ltd., Reg. S 0% 27/07/2028	USD	2,000,000	1,950,000	2.44
			2,834,219	3.54
<b>Materials</b>				
Aica Kogyo Co. Ltd., Reg. S 0% 22/04/2027	JPY	90,000,000	699,654	0.87
			699,654	0.87
<b>Total Convertible Bonds</b>			<b>19,910,559</b>	<b>24.85</b>
<b>Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market</b>			<b>19,910,559</b>	<b>24.85</b>
<b>Total Investments</b>			<b>78,917,750</b>	<b>98.50</b>
<b>Cash</b>			<b>729,101</b>	<b>0.91</b>
<b>Other assets/(liabilities)</b>			<b>469,056</b>	<b>0.59</b>
<b>Total Net Assets</b>			<b>80,115,907</b>	<b>100.00</b>

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.